

=危険を感じたら早めに避難しましょう=

土砂災害を最小限に抑えるために、一人ひとりが気象情報に注意して、早めに避難することが大切です。

避 難 場 所	
中 央 公 民 館	大 崎 第 一 中 学 校
大 崎 小 学 校	野 方 小 学 校
保 健 セ ン タ ー	野 方 改 善 セ ン タ ー
研 修 セ ン タ ー	立 小 野 小 学 校
老 人 福 祉 セ ン タ ー	持 留 改 善 セ ン タ ー
大 崎 中 学 校	持 留 小 学 校
菱 田 中 学 校	大 丸 小 学 校
菱 田 小 学 校	大 丸 コ ミ ュ ニ テ ィ セ ン タ ー
菱 田 改 善 セ ン タ ー	中 沖 小 学 校
大 崎 町 教 育 集 会 所	中 沖 地 区 公 民 館



1時間に 20ミリ以上、または降り始めてから 100ミリ以上の降雨量になったら注意が必要です。

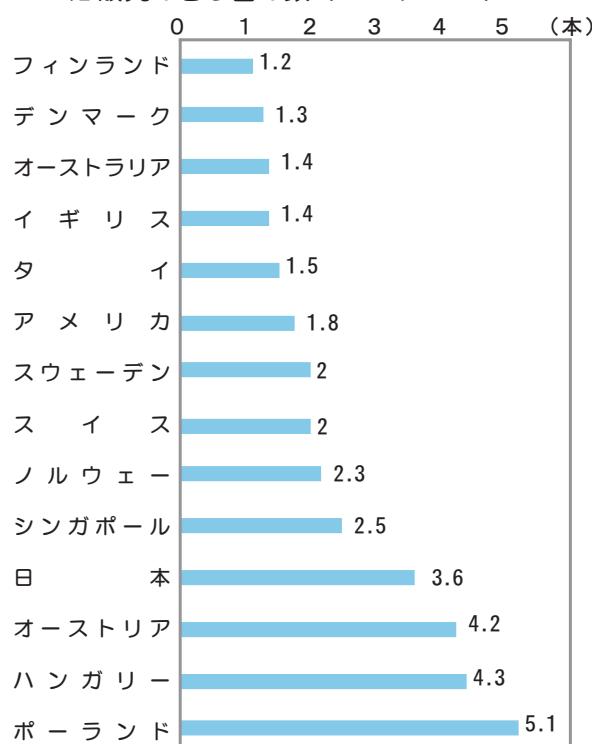


日頃から家族全員で、避難場所や避難する道順を決めておきましょう。



歯科衛生士だより

12歳児のむし歯の数 (1995年WHO)



日本は後進国?!

これ、何のことか分かりますか。実は、むし歯のことなんです。左の棒グラフを見てください。

この棒グラフは、1995年に世界保健機関(WHO)がまとめたものです。

日本は先進国だと言われていますが、口の中に関するいえば、後進国といってもいいでしょう。

このように、世界各国に比べ、日本人はむし歯が非常に多いようです。予防法は次のとおりです。

1. プラーカコントロール
……歯ブラシやデンタルフロス(糸ようじ)による歯口清掃
2. 甘味食品の制限
……飲食回数の制限、だらだら食べの制限
3. フッ素の利用……年3、4回、フッ化物の歯面塗布
4. 歯科医院での定期健診
……年に数回の歯みがき指導やフッ素塗布

かかりつけの歯科医院で定期的に健診を受けると、上記の1から3までの総合的な指導を受けることができます。

また、むし歯のリスク判定(むし歯になりやすいかどうかを判定)をしてもらうと、自分や子どもの口の中の状態がわかるのでお勧めです。